大館市政だより
第五十七号
（毎月一回発行）
発行所　秋田県大館市役所
編集兼発行人　竹内福哉

盛大に復興祭

八月九日から十日間

市では八月九日から十八日までの十日間に亘って、盛大な復興祭絵巻をくりひろげることになり商工課を中心に目下準備に大わらわです。

この祭典は一つ火災復興を祝うだけでなく、商業祭や市制施行七周年を記念して行おうというものです。

過去にさかのぼって、今日これを行うことの経緯といったものをみると、話しはあまり結構なことでないので、少くとも自慢にもなりませんが大館が市制を施行した二十六年には大水害、続いて二十八年四月には片町官庁街の大火災に三度も相次いだ火災のため市制施行の記念祭はもとより商業祭なども行に至らず、この七周年というもの災害の復興と眼まぐるしい日日を重ねて今日を迎えるに至りました。

幸い焦土に立ったときの市長の復興への決意は燃焼された四千二百余人はもとより、五万市民をして大火のない住みよい大館を創るための大きな力ぶとなり契機となったといえます。

そこで大館市の歴史に消えることのない華々の大業たる事業の完成を期して、その復興を祝うとともに、永らくうずもれていた大館市の物産や観光資源を広く内外に紹介するなど、多彩な、そして総合的な記念祭をとり行い不景気風も厄神もフッ飛ばして、新気一転、力強い発展への巨歩を踏出すことになったもの。

会場には城南小、桂城小、市営球場が当てられるほか、全市を開放して行い、展示会各種の競技大会、芸能大会など祭典行事の準備は着々すすめられています。主な祭典行事の内容は次の通りおり

◆展示会関係◆
①工芸品展示会
②工芸参考品展示会
③大館市物産見本市
④観光と土産品展示会
⑤地下資源展示会
⑥電気と生活展
⑦森林と生活展
⑧農業展
⑨酪農振興展
⑩農機具展
⑪水道と生活展
⑫復興大館市の展望
⑬モデル住宅展
⑭住宅と家具展
⑮建築資料展
⑯児童作品工夫展
⑰全国統計図表展

◆競技会関係◆
①秋田県相撲製作競技会
②秋田県建具製作競技会
③美容コンクール

◆体育関係◆
①第四回リレーカーニバル
②秋田、青森、岩手選抜高校野球大会
③大館市、鹿角対抗庭球大会
④第三回大館、北鹿総合バレーボール大会
⑤第三回県北中学校対抗卓球大会
⑥市内中小学校学芸会
⑦秋田犬展覧会
⑧花火大会

◆諸会合関係◆
①秋田県市長会
②秋田県八市財務協議会
③全県森林組合大会
④八市議長会
⑤八市選挙管理委連合会総会
⑥全県女子青年幹部研究会
⑦北海道東北ブロック消防大会
⑧県内商工会議所会議

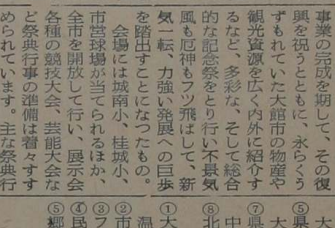
◆芸能関係その他◆
①大館、十和田、八幡平、三湯温泉紹介
②市民盆踊大会
③フオークダンスの夕
④民謡大会
⑤郷土芸術鑑賞会

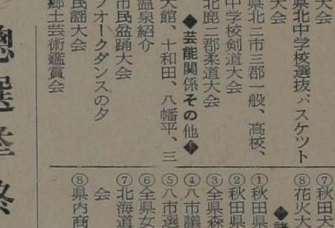
猫の手も借りたい忙しい農家のこの頃三早加熱育苗とかビニール畑苗代とか、苗代半作といわれるごとく、熱の入れ方もひとしお、洗石に米作りのスタートも早い。

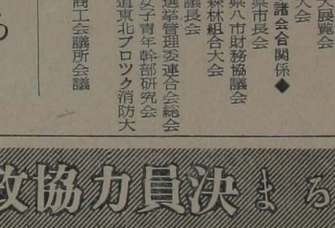
八万石の米所大館の田植は今たけなわ早苗持つ手にも植えるこの一株、一株にも、秋豊作の稔いを秘めて心ときめか。

冷害型といわれる気象予想に心配も少くないが、〝豊作は三年つづかず〟の定説を軽くノックアウトした今日の技術で八万石は平年作としたいもの。

（写真は五月二十日池内田圃での田植風景）







写真説明 ①大町から田町方面左側 ②大町から銀治町方面右側 ③大町（銀治町に向つて）左側、完成なった防火建築群。

總選挙終る

投票率前回より減る

五月二十二日に執行された二大政党下初の衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の大館市における投票及び開票の結果は次のとおりです

◆投票状況
▽選挙当日の有権者数
男二一、〇六二人、女二一、七一九人、計二、七八一
▽投票者と投票率
男二、二六三人（八一・四二％）女一、七八九人（七〇・五一％）計四、〇五二人（七五・六八％）
投票率は前回（三〇年二月二十七日）の八二・五〇％より六・八二％低く男女別では、男四・七％、女八・一〇％のようにそれぞれ低くなっています。

◆開票結果
開票は二十三日午前七時から城南屋内体操場で行いました。
▽投票総数二四、〇三〇票
▽有効投票二三、八〇四票
▽候補者別得票数
石田博英（当）一二、七九〇
鈴木一（当）五、三一一
石山権作（当）三、三六〇
須磨弥吉郎（次）七一一
柳谷清三郎（当）六六三
宮越庄太郎　六〇九
三浦雷太郎　二七七
渋谷倉蔵　八四
最高裁判所裁判官国民審査
▽投票者数と投票率
男一二、二五〇人（八一・三三％）女一一、七九九人（七〇・四五％）計二四、〇二九人（七五・六一％）
▽投票総数二三、九九二票
▽有効投票二一、〇〇二票
▽審査された裁判官別、○内は罷免を可とするもの
◇高橋潔一八二八（二七二〇）◇垂水克己一八三八（二六七七）◇河村大助一八二四八（二七五四）◇奥野健一八〇五一（二九五一）◇下飯坂潤夫一八二八（二七二〇）

行政協力員決まる

大館市規則第十号として昨年七月一日公布施行されました「大館市行政協力員設置規則」の定めるところに従って本年四月皆様から区域内住民の総意を反映した方法によって規則制定後初の行政協力員の推せんを行って頂きましたが、このほど別表協力員名簿の如く百五十一名の委嘱を終えました（但し町内事情等により推せんのなかった八町内については市長の選任委嘱による）新任の協力員の方々は今後二ヶ年間その職務を担当することになっています。

行政協力員設置の目的は申すまでもなく市の行政を市民の皆様に適確に浸透し、市政を正しく理解して頂くことによって行政能率の向上を図るとともに、皆様の市政に対する建設的な御意見を反映したよりよい自治行政の運営によって明るく楽しい共同生活を営むため、市役所と市民との間に立ってこれがとりなしをして頂こうというものであります。協力員の仕事については宜しく御協力下さい。

お詫び
「市勢」欄は本号スペースの関係で休載しました。悪しからず御了承下さい。

町内名	協力員氏名	町内名	協力員氏名	町内名	協力員氏名
大館地区五十名		桂城	工藤準豊	坂子石	菅原一郎
日景町	川口四区	金坂	筒井宇助	向羽立	伊藤良助
赤館	斎藤政蔵	根本勇夫	片岡久一	部垂町	伊藤貞蔵
相染町	仲谷五郎	大通	木村栄蔵	鳴滝	佐藤精二
桜町	桑名健道	中通	木村弘一	谷地町	浜松富蔵
一心院	佐藤清次	山神台	伊藤清治	釣関口庄右ヱ門	
向町	豊沢有三	長面	佐々木半次郎	池内	戸田政蔵
長倉町	松原フミ	長面袋	上村清利	小館花	伊藤幸二郎
愛宕町	田堰チヤ	商人留	貝森喜一	舟場	釜谷三八郎
古川町	男沢丈夫	松峰	畠山一志	根下戸	田中清太郎
大下町	石田清太郎	松木一区	菅原三郎兵ヱ	金谷	菅原和吉
鉄砲場	大森銀治	二区	佐藤喜作	羽立	菅原松次
武田	金吉	沼館一区	桜庭貞夫	沢山	藤原孝治
通町	石田助太郎	二区	田山由太郎	二井田地区十一名	
独鈷町	山内笑治	二区	長木地区二十二名	下村	柳谷三郎
川原町	難波助太郎	上岱野	藤木吉五郎	町	嘉成貞利
五丁目	築館米三郎	下岱野一	田中利市郎	節	仲沢佐吉
四丁目	成田良助	二	伊藤政雄	小林与吉	
三丁目	伊藤政雄	二区	石田源次郎	小坪川原	小林与吉
二丁目	木村隆一	二区	石田助太郎	小林与吉	
〃一区	小坂喜代松	四区	田中福次郎	高村中台	田幡兵一
〃二区	木村欣一	東二ツ屋	田中徳治	四羽出	小畑千代三郎
〃三区	谷地田吉男	宮袋	伊多波梓一	下川原	秦清志
〃四区	小坂英隆	本宮	小沢鉄之助		
〃五区	富樫正一	戸田子	小茂内	大茂内	中村卯之松
清水町	佐々木正治	高橋三次郎	前田	芳賀久助	
中道	川連金二郎	簑ノ神	田村金四郎	杉沢	武田桂助
栄町	近藤弥宗治	大子内	斎藤七郎右ヱ門		
田畑	田畑文治	小雪沢	川田久明	真中地区八名	
末広町	後藤長之助	大明神	田畑一男	櫃	崎
斎藤金次郎	新沢	佐々木正一	高戸谷	虻川耕一	
花岡	嘉男	赤沢	赤石		
石山権作（当）	三、三六〇	黒沢	斎藤千代松	平泉喜三郎	
須磨弥吉郎（次）	七一一	板沢	石戸谷鎗吉		
柳谷清三郎（当）	六六三	小袴	佐藤稔		
宮越庄太郎	六〇九	大披	武田勝治		
三浦雷太郎	二七七	出川	佐藤正隆		
渋谷倉蔵	八四	下川原	工藤勇五郎		

町内名	協力員氏名	町内名	協力員氏名	町内名	協力員氏名
新富町	和田為孝	御坂	斎藤稔	東新	小笠原喜三郎
常盤木	椿田利喜司	石川	石田武雄	〃	斎藤一男
昭和町	山田吉三郎	二ツ屋	石川忠	中町	高橋倉蔵
神明町	千葉哲雄	イモガ岱	浪岡忠之助	上新町	加賀谷定治
南神明町	小松茂太郎	下川沿地区十八名		〃	斎藤玉吉
東新	小笠原喜三郎	〃	斎藤伊右ヱ門	平内	近藤玉吉
新地	越前哲郎	〃	片山一区	下町	畠山忠一
南町	畠山政治	〃	斎藤一男	千葉未吉	
田代町	横井信吉	〃	斎藤幸雄	上町	高橋倉蔵
馬喰町	木村貞蔵	餅田一区	村尾五六	上新町	加賀谷定治
中町	栗盛良治	二区	高清水直別	黒田長治	
新町	岩沢米四郎	二区	虻川竹蔵	尻	斎藤常世
桐沢	成田幸蔵	立花一区	山田渡	赤石沢	佐々木ヨネ
東	菅原忠助	二区	鎌田多兵衛	葛原	佐藤誠治
泉迎内地区十八名		二区	中嶋寿一	猿間	奈良一郎
小釈迦内	猪又栄助	川口一区	富樫金太郎	軽井沢	鈴木長治
〃	〃	二区	小林喜代治	曲田	畠山治造
〃	〃	三区	斎藤寿美	道目木	奈良吉右ヱ門
				浦山	佐々木定蔵

町内名	協力員氏名
シシガ谷二区	田中四方蔵
横岩	佐藤俊次
大道下	工藤三郎
上川沿地区九名	
谷地	中山悦二
餅田	佐々木茂太郎
関口庄右ヱ門	
池内	戸田政蔵
小館花	伊藤幸二郎
釜谷三八郎	
田中清太郎	
菅原和吉	
菅原松次	
藤原孝治	

七月一日現在 商業統計調査 今年は飲食店も

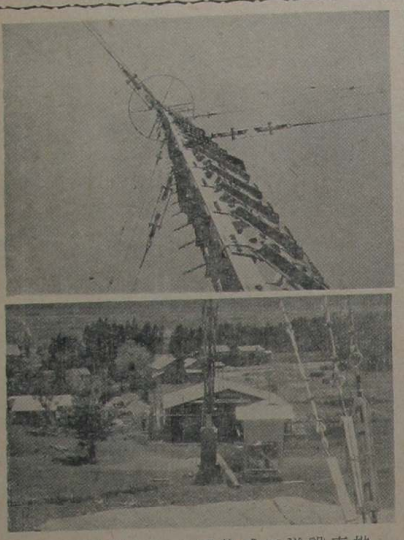
商業統計調査は統計法に定められた指定統計として二年毎に実施されているもので昭和二十七年から今度で四回目の調査に当ります。

この調査はわが国の商業の実態を把握することによって通商産業行政上の資料とし、また学界の経済分析や民間企業者の実務参考、或はわが国の商業を海外に紹介するための有益な基礎資料として役立てようとするものです。

この調査の対象となるものは日本標準産業分類の「卸売及び小売」を主業とする商店および商品賃売の代理または仲立を業するもので次の三つに区分し、それぞれの調査票を用いて調査を行います。甲＝法人組織の商店および常用労働者を有する個人商店、乙＝常用労働者を有しない個人商店、丙＝飲食店

丙調査は商業統計規則の改正によって本年から実施されることになったものです。

調査の項目は①商店名②商店所在地③本支店の区別④商業組織⑤経営組織⑥業名⑦業態⑧売場面積⑨従業者数⑩商品仕入先⑪商品の販売方法⑫商品販売額⑬販売先別動合のようにこの調査は統計法に定められた指定統計であるため調査の結果は統計上の目的外に使用することは法によって禁じられております。従ってだものと調査員の聞取り調査（他計申告）によって行うものとあります。市ではこの調査を行うため全市域を二十六調査区にわけ同数調査員を設けて実施しますが、前述の利害関係を生ずるような目的に使用することがありませんから安心して事実ありのままを申告して下さい。



大館市はラジオ東北の難聴地域であるので、かねてから市内川口（下川沼駅前）に建設工事を急いでいた同大館放送局はこの十五日開局の予定です。放送アンテナは東京株式会社加藤電気工業所の設計施行で鉄塔の高さは六十七米局舎及び住宅は秋田市中村豪設計、市建設課の工事管理で施行者は株式会社伊藤組。この中継局の新設によって難聴だったラジオ東北の放送もNHK並みに聴取でき皆様の耳を楽しませる日も間近です

〔写真上＝放送アンテナ、下＝局舎全景〕

補充選挙人名簿 登録申請は五日まで

来る六月二十二日は参議院秋田県選出議員補欠選挙が行われますが、この選挙に用いられる補充選挙人名簿の登録申請を次により受付けておりますから該当される方は至急登録申請をして下さい。

▽調製期日＝五月二十九日現在

▽登録の申請期間＝五月三日から六月五日まで

▽登録申請を必要とする方

①昭和二十三年五月三十日で満二十才になった者、即ち昭和十三年五月四日から十三年五月三十日までの間に生れた者で本年二月二十八日以前から引続き当市に居住している者

②昭和三十三年二月四日から三十三年二月二十八日までの間に当市に居住することとなった者で引続き居住している者。

③右のほか基本選挙人名簿および昭和三十三年五月二日現在調製の補充選挙人名簿に登録されるべき者で登録漏れとなっている者。

右①～③に該当される方でも登録申請期間を過ぎると如何なる条件があっても登録できませんから御注意下さい。

申請書用紙は選挙管理委員会および各支所に備えております。

巡回栄養調理の実演

かたよった栄養は病気の原因になります。栄養調査の結果をみても秋田県は米食が多い関係でビタミン類やカルシウム、脂肪、蛋白質の不足が明かにされています。そこで県の栄養指導車が巡回、調理の指導実演を行うことになりました。当市内の巡回日程は次のとおりでありますから多数御聴講下さい。六月十九日午後真中公民館、六月二十日午後十二所支所前、六月二十一日午前市役所前、六月二十一日午後釈迦内支所前。

桂城公園に水呑場 四十二会歳祝の寄付

桂城城跡の公園化計画は着々進められておりますがこれにさきがけて去る五月三日子供の日、三十二年度四十二会々長石田純二郎氏らが歳祝いの記念として、公園入口に〝本を読む少女〟の像をのせた水呑場を寄附除幕式を行いました。像は日本彫刻界の権威県田嘉治氏の力作、壁泉外は市建設課の設計によるもので工費二十万円。これで飲料水の不自由もなくなり子供遠足を始め利用者によろこばれています。

文化財を展示

市教育委員会では文化財に対する一般の認識を高めようと来る六月二十一、二十二の両日、市立図書館において貴重な文化財の展示会を開催することになりましたから多数御観覧下さい。

健康優良赤ちゃん決る

大館市健康優良赤ちゃんを選衡する第二次審査は、去る三月十一、十二の両日公立大館病院小児科において、第一次の予選通過者七十六名を対象に行いました。審査は東北大学附属病院乳幼児検査係の協力も得て慎重に行った結果この程次の七名を大館市健康優良赤ちゃんに決定、去る五月二十九日午前十時市役所において表彰式を行いました。（）内は保護者名

○佐藤美子（俊夫）常盤木町
○仲沢功（佐吉）二井田
○武藤博美（猛）相染町
○佐藤容子（鉦一）東台
○野口雅史（悦司）新地
○冨柳正臨（経臨）金坂
○坂本大二郎（キヌ）新地

（順位決定は行わない）

四十九万円を交付 納税貯蓄組合へ

市内五十七の納税貯蓄組合に対して、このほど昭和三十二年度の事務費補助、完納奨励金など総額四十九万四千五百五十三円の交付を行いました。これによると貯蓄組合の納税成績は極めてよく、一部の例外を除いては九〇％以上の好成績となっています。

納税貯蓄組合は御承知のように、月々など僅かづつの貯蓄で無理なく納税の義務が果せる仕組となっているので既設の組合ばかりも非常に好評を得ているため本年度もさらに未設置地区の設立を勧奨することになっています。

そこで市収入役室では連絡のあり次第係員を派遣し詳しく説明するほか、設立の指導に当っておりますから納税貯蓄組合のことなら何なりと遠慮なく御相談下さるようにとのことです。

自転車登録制を計画 鑑札はとらないように

本年度から自転車荷車税がのまっているがこのうち鑑札廃止されたので、鑑札制度もなくなります。従ってこれまで自転車の盗難、拾得、遺失など鑑札によって持主に返されていたのが、鑑札がなくなることによってその率も非常に低下するものとみられています。昨年度秋田県内での自転車の盗難等警察の取扱を受けた台数は二、五九七台に達しており、この盗難防止と発見に役だてようと計画していますが、これが実施されるまでは従来の自転車鑑札を取りはずさないよう望んでいます。

メートル法で今から〝世界中どこでも通るメートル法〟

昭和三十四年一月一日から日本中がメートル法になります。この日からは土地台帳、輸出など特別の場合をのぞいては私達になじみ深い尺貫法やヤードポンド法は取引や証明には使えないことに決められています。

ですから今まで野菜や食肉、菓子や果物など買や売で買ったり売ったりしているものがキログラムとなり和服地や洋服地のヤールや尺丈がなくなってメートルとなり、酒や醤油、酢などの升、合はリットルとそれぞれ変るわけです。もちろん商店の値段表示も「グラム」いくら「メートル」いくら「リットル」いくらというように変ります。三十四年一月といっても、後半年ですから今からなれておくことが大切です。

時の記念日

六月十日は時の記念日です。斉明天皇六年に皇太子（天智天皇）が、自身でつくった「漏剋」（水時計）を使われた日を記念日としたもの。昔の時計には、この外、日時計、砂時計、振子時計、分銅時計などがあります。

標準時とは太陽が真南の空にきたときが正午ですが、土地ごとにちがう午線で正午を決めていたのでは不便だから国ごとにどこかの場所を定めてその真南の空に太陽がきたときを正午にきめたのが標準時であります。日本では東経百三十五度の子午線（明石市附近）にたいする地方平均時を中央標準時としています。イギリスやフランスはグリニッチの標準時を用い、アメリカは国が広いので四種類の標準時を使っています。

農繁期の栄養 〝手間のかからない栄養食の工夫を〟

農繁期は労働が激しいので労働に応じた栄養をとらないと衰弱から病気になります。強度の労働に従事する成人の一日当り必要な栄養は熱量にして四千カロリー蛋白質百十～百二十グラム脂肪三十グラム、ビタミンAが四千国際単位、同B1B2が各二ミリグラム、同Cが六十五ミリグラム、カルシウム一グラムとなりますが忙しくても充分栄養をとるように手間のかからない栄養保存食を工夫しよう。

▼刺ばんづけ＝小魚を油で揚げ、にんじん、玉ねぎ、きつまり子糸線を通過するようにちがう子糸線で正午を決めていたので不便だから国ごとにどこかの場所を定めてその真南の空に太陽がきたときを正午にきめたのが標準時であります。日本では東経百三十五度の子午線（明石市附近）にたいする地方平均時を中央標準時としています。イギリスやフランスはグリニッチの標準時を用い、アメリカは国が広いので四種類の標準時を使っています。

戸籍がかきかえられています

あなたの戸籍が、あなたの知らない間にかきかえられる！といっても全部がかわるわけではありません。

どのようにかき変えられるかを一口にいうと「一夫婦一戸籍」にしようとするものです。また今までの戸主という書き方はやめ筆頭者とします。新しい戸籍法が昭和二十三年にできてからは出生や婚姻などの事由があり次第、その夫婦子供を単位とした新戸籍がつくられてきましたが、そのようなことがないため今もって古い戸籍のままであるものについて新しい戸籍法によってつくり替えることになったもの。つくり替える必要のある戸籍は今から向う三年以内に全部書きかえられます。

▼やまと煮＝魚、玉ねぎ、にんじんなどを醤油、ソース、砂糖で煮つめたもの。

▼すまの五目づけ＝するめ、にんじん、こんぶ、大豆を醤油でつけたもの。

▼鉄火みそ＝大豆、干たらにんじん、玉ねぎを油でいためて味噌、醤油、砂糖で味づけしたもの。

▼ふりかけ＝魚粉、食塩、ゴマ、のり、とがらしなどをいりあわせたもの。

統計図書コンクール

秋田県、秋田県教育委員会秋田県統計課主催の第九回秋田県統計図表コンクールを次のように実施しますから多数作品の御応募をお奨めいたします。

▽応募資格と課題

□第一部＝小学校児童
①あなた方の家庭生活または学校生活を示す図表

□第二部＝中学校生徒
①秋田県またはあなた方の住んでいる市町村の長所または短所を示す図表
②その他自由

□第三部＝高等学校生徒
第二部と同じ

□第四部＝一般（含大学生）
①日本の経済状態の変化を示す図表
②県勢の推移を示す図表
③その他自由

▽材料規格
第一部の用紙規格七二・八糎×五一・五糎（B二判仕上寸法）第二部第三部第四部は一〇三糎×七二・八糎（B列一判仕上寸法）

▽送先
秋田市土手長町、秋田県統務部文書統計課

▽締切日
昭和三十三年六月十六日まで到着のこと。

▽応募上の注意
応募作品の裏面には住所氏名（ふりがな）性別、職業児童生徒の場合は所属学校名（ふりがな）学年、年令を明記する。また応募作品は原則として返さない。

▽審査
主催者が委嘱する審査員により次の審査基準による。
①資料の選択四〇点、②構図（平明、斬新、独創の程度）三〇点、③筆調三〇点

▽入選区分及び賞
各部毎特選一点、入選三点佳作若干点、賞状、賞金または賞品（但し佳作には記念品）

▽入選発表
六月下旬直接本人または所属学校長宛通知

写真下は完成なった
県鳴高校体育館延三三〇坪